

みえDOYU

2011年度 テーマ

激動を良き友に、自社の新たな形を創造しよう!

~あなたの会社の強みはなんですか?~

VOL 325 2011.12.1

広報責任者 水谷彰宏

〒510-0066

四日市市南浜田町 2-14

水谷ビル3F

TEL 059(351)3310

FAX 059(351)9362

<http://www.mie.doyu.jp/>

E-mail mie-doyu@eos.ocn.ne.jp

支部活動から地域に元気を!

~第1回NGP横丁を盛大に開催!~



(NGP代表 南川氏)

北勢支部から発足した日本をちょっと元気にするプロジェクト(以下NGP)は11月20日(日)に四日市の1番街商店街で第1回NGP横丁を開催いたしました。このNGPは北勢支部の有志

が3月11日の東日本大震災を受けて東北支援のために何とかしたいと思い立ち上げたもので、それぞれ一人一人がちょっと出来ることを行ないつつ、被災された地域だけでなく、地元地域を元気にしていく事を目的に今年の6月頃から継続して活動しています。

今回のNGP横丁では、東北支援と同時に四日市の街中をちょっと元気にしようという思いから、商店街を会場にする事が計画され、メインステージでは地元の諏訪太鼓演舞や子

供たちによるダンスパフォーマンス、学生聖歌隊の合唱、おやじバンド隊による演奏など、多種多様なイベン

トが行われ、道行く方々も足を止めて見入っていました。12店舗出店した飲食ブースでは今回のための特別メニューを提供するブースもあり、また物販ブースでは東北の名産の販売や地元物産品の販売、バルーンパフォーマンスや子供たちの豆腐作り体験など、様々なイベントが企画され、当日も会員企業・社員・家族や一般の方など約5,000人の来場者があり、大変な盛り上がりでした。

NGPでは来年5月まで東北支援や地域活性をテーマに活動を続けていき、以降は状況に応じて活動を継続していく予定です。今回の企画の際に北勢支部会員や他支部会員、会員外企業や個人など約100社・団体から協賛をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。今回のNGP横丁を通じての利益は公的機関を通じて東北への義援金として寄付されます。



「NGP横丁のお礼」

NGP横丁に多数の方々に御来場頂きましてありがとうございました。大盛況のうちに幕を閉じる事が出来ました。

本当に皆さま感謝いたします。ボランティアの皆さんにも感謝します。ありがとうございます。

実行委員13人で考え抜き、突貫で行なった支援イベントが5000人の方々(非公式発表)の気持ちを動かしました。四日市の60人に1人は来てくれた計算になります。

絆って本当に大切です。たった13人の思いが数千人の方々の気持ちを動かし成功出来ました。色々な方々と「絆」を結ぶ事が出来ました。改めて尊敬しなおしたり、ますます好きになったり、相変わらず酔って騒いだり最高でした。

この13人の誰が欠けても出来なかったイベントでした！ありがとうございました。

第1回NGP横丁実行委員長 浜中俊哉



(NGP実行委員)



委員会だより

経営労務委員会

『経営指針作成セミナー』

講師：石川裕史氏 (有)IMC経営センター
代表取締役

9月21日から2週間おきに5回連続して開催された経営指針確立セミナーに参加させていただきました。

経営環境が目まぐるしく変化して閉塞感が漂うなかで、過去の決算書を分析してその延長線上に次の目標を設けるのではなく、新たな目標を設定してそれを実現するために、どのように取り組めばよいのか学びたいと思って参加した今回のセミナーでは、さまざまな業種のメンバーの置かれた現状や取り組みについて具体的で生々しい話を聞くことを通じて、無意識に楽なほうに気持ちが傾いていた自分自身の弱さを痛感するとともに自社に欠けている部分や今後の取り組みの貴重なヒントを得ることができました。さらに、売上を追求した結果として利益が出るのではなく、目標利益を達成するために必要な限界利益を稼ぎ出そうという意識を社員一人一人に持たせるには、タイミング遅れのない月次決算の仕組みが不可欠であり、我々経営者が計画と実績の間に生じたズレを発見していかに早く対処できるかで、自社の将来が大きく変わってしまうと感じました。



(セミナーの様子)

そして、何のために自社は存在するのか、自社は何を指すのかという経営理念を掲げて、日々試行錯誤を繰り返しながら社員と企業の成長が継続できる仕組みを作り出すことに全力を尽くすのが経営者の使命であると再認識するとともに、自分自身がどれだけ真剣に経営に向き合っているのか自問自答できた貴重な機会となりました。

大藤(株) 山路真範

????????????????
????? ? ? ? ?

展示目的は、中国企業に販売のきっかけ提供

業務提携先は、中国の電気の企画作りや認証のパイオニア

展示スペースは、1.5m x 1.5mで30ブース

出展可能なものは、電気電子の製品や部品・パーツ・技術など

募集の詳細はホームページから見られます。
HPアドレス
<http://www.shanhaitenji-mie.com/>

<お問い合わせ連絡先>
三重同友会海外販路開拓グループ(日本の電気電子技術展示三重協議会 事務局)
TEL 059-325-6766



?????? ? ? ? ? ? ?
???? ? ? ? ? ?

2013年4月入社の新卒(大学・短大・専門学校)及び既卒者を対象とした求人活動です。

共同求人活動を通じて、
魅力ある企業づくりに取り組もう！」

<共同求人研究会の参加費用>
参加費：6万円(年間)

- (参加費内訳)
- ・共同求人サイト登録管理費用(登録・保守管理)
 - ・発送費用
 - ・合同企業説明会費用
 - ・研修・会議費
 - ・宣伝費用(チラシ・その他宣伝)
 - ・印刷費用(資料等)

採用に役立つ事業のご案内

業務適性診断テスト
業務適性診断テストは、求職者の外面に現れる性格と内面の性格を見るものです。検査結果からはどのような仕事に向いているかがわかり、特に採用時に面接だけではわかりにくい点を判断する材料として最適です。

検査料 1人 1,400円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、1,000円)

知的能力診断テスト
知的能力診断テストでは検査の結果から言語理解力や推理力、表現力といった事がわかります。求職者の持っている能力や資質を判断するのに最適です。

検査料 1人 1,200円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、800円)

詳しくは、同友会事務局までお問い合わせ下さい。 TEL 059(351)3310

新会員のご紹介（敬称略）

(23.10.21~23.11.21)

篠 憲治

MS三重(株)

四日市市鵜の森2-9-3

三井住友海上四日市ビル1F

代表取締役

059(350)6070

業種 損害保険代理業、生命保険募集
北勢支部 紹介者：佐野貴信

宮崎 聡

(株)宮崎工務店

桑名市堤原37番地

取締役

0594(22)0478

業種 総合建設業、一般住宅、土地活用
桑名支部 紹介者：川杉芳則

企業名・住所変更（敬称略）

あんどう だいさく

安藤大作 (株) Believe

(旧社名 安藤塾(株))

南勢支部 (企業名変更)

ふなき しょうご

船木省吾 三重情報(株)

四日市市泊小柳町3番25号

FAX059(345)8519

北勢支部 (住所・FAX変更)

平成24年経済センサス活動調査

平成24年2月1日から平成24年経済センサス活動調査が始まります。この経済センサス活動調査は「経済の国勢調査」として、全国すべての企業・すべての事業所を対象に行われます。

この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。

〈同友コラム〉

幕末と現在

平松産業(株) 平松俊範

今、司馬遼太郎の「世に棲む日日」を読み始めた。吉田松陰の物語だ。

私は、幕末のこの時代の知識はまだ少ししか持ち合わせていない、かと言って他の時代に詳しいかと言えば大したことはない。ただ、この時代は日本史の中でも激動で読み応えがあり、ワクワクして読める。

現在も激動の時代で、幕末によく似ていると言われるが、たった十四年で時代が変わった幕末、一八五三年にペリーが浦賀に来航し、一八六七年に大政奉還までの十四年間の時間を見たらこの時代の凄さがよく分かる。私は今五十五才、四十一才の時からどう変わったかと振り返れば、確かに大変な時代だったが、幕末に比べれば可愛い変化だ。しかしこの幕末に、植民地獲得が大好きな欧米列国からよくぞ植民地にされなかった。その事実は奇跡的な偉業ではないだろうか。江戸幕府は、票に目のない今の政治屋さん、責任は知らない今の官僚さんとよく似ているが、各地の藩、地方の下級武士ら、日本国を憂う心を持つ人々が現在よりも多いのは間違いないだろう。農民も、日本国を憂う心を持った人々が現在よりも多かった。吉田松陰はその影響を与えた重要な一人だ。

幕末の各地の藩、下級武士らの志と偉業を再確認し、植民地にさせなかつた先人に感謝し、現在の我々は、新たな日本国創りを考え、自社の経営を考える時代だ。しかも地球規模を視野に入れての経営だ。私は、地方の藩、下級武士のように、今は中小企業がその役割を担っているのだと確信している。

平松産業も激動の真っ只中で、立て直しの時代だ。同友会仲間と共に行動しよう。

各支部例会のご案内

桑名支部 1 月例会

テーマ『心の文字の活用術』
～自社の新年の目標を書で表す～

日 時 平成 2 4 年 1 月 1 7 日 (火)
1 3 : 3 0 ~ 2 0 : 0 0

会 場 桑名中央公民館

講 師 落合 勲氏

北勢支部 1 月例会

テーマ『新春拡大スペシャル
発想と差別化で中小企業でも勝てる！』
～たった 4 名の会社が上場に至った
未来工業の差別化戦略の裏側を探る～

日 時 平成 2 4 年 1 月 1 8 日 (水)
1 8 : 3 0 ~ 2 1 : 0 0

会 場 ロワジュールホテル四日市
ダイヤモンドホール

講 師 山田昭男氏
未来工業(株) 取締役相談役

中勢支部 1 月例会

テーマ『環境変化に対応した市場創造
(仮)』

日 時 平成 2 4 年 1 月 2 6 日 (木)
1 8 : 4 5 ~ 2 1 : 0 0

会 場 アスト津

講 師 服部一彌氏
(株) ハツメック 代表取締役

伊賀支部 1 2 月例会

『未定』

詳細が決まり次第ご連絡いたします。

南勢支部 1 2 月例会

テーマ『衣装レンタルから
総合プロデュースへ』
～ Let ' s Enjoy Let ' s Try ~

日 時 平成 2 3 年 1 2 月 1 4 日 (水)
1 9 : 0 0 ~ 2 1 : 0 0

会 場 伊勢国際ホテル 3 F

講 師 杉田真一氏
(株) 杉新衣装店 代表取締役



第 8 回理事会まとめ

1、各種報告事項

中同協第 2 回幹事会の報告（略）
ITNet 研究委員会の報告（略）
人財定着化セミナーの報告（略）
メンタルヘルスケアセミナーの報告（略）
経営指針作成セミナーの報告

- ・最近では資金調達の際に経営指針書を求められるようになっており、経営指針の作成の必要性が高まっています。企業変革支援プログラムを取り入れた内容や経営指針とはどういったものなのかを学ぶ（知る）入門編の開催も委員会で今後検討していただくこととしました。
- ・また来年度の理事幹事研修会については、経営指針をテーマに取り上げて開催することを申し合わせました。

2、正副代表理事会議の報告

服部代表理事より報告されました。報告を受けて次年度の活動テーマ・方針について意見交換を行ないました。

- ・三重同友会の中期ビジョン作成にあたり現状と今後の方針について、長引く景気低迷や経営環境の悪化から閉塞感があり、目先のハウツーにテーマが向いてしまっている。グループ会を中心に活動が細分化されていく一方で、経営という大きな視点でとらえた時の本質的な議論を図る場が希薄になっている。ハウツー的なテーマと長期的なビジョンを語り合う活動の融合が必要である。
- ・産業の空洞化が懸念される中で、国内をはじめ地域経済における中小企業の背負う役割や責任が大きくなる。中小企業が活性化すれば、中小企業を中心に新しいイノベーションが今後さらに加速する可能性がある。
- ・国内経済の展望としては一層の下振れが危惧され、企業の淘汰がさらに進む可能性が高い。中小企業はこれまでの下請け的な感覚から脱却し、企業の自立化を図っていく事が最大の課題となってくる。

そのためにも異業種・産学の連携やネットワーク構築の仕組みづくりが求められている。

来年度の活動テーマについては、『連携』や『自立化』をキーワードとして改めて正副代表理事会議で検討することとしました。

北海道同友会釧路支部から北海道の名付け親である「松浦武四郎」が三重県松阪市出身ということから地域間の経済交流や連携について要請があり、三重同友会としてもこれから相互に連携協力を図っていくことを申し合わせました。

3、第 19 回経営研究集会

- ・記念講演会場について、現状の参加状況から鑑みて、三翠ホール内の大ホールから小ホールへ変更することとしました。

4、委員会の報告

1) 総務委員会

- ・10 月度月次決算報告（略）
- ・第 30 回定時総会については、以下の通り承認されました。

開催日時（案）平成 24 年 4 月 24 日

（火）or 26 日（木） 13:30 ~

開催場所（案）ロワジュールホテル四日市
主管支部 北勢支部

- ・三重同友会設立 30 周年に向けて、来年度より実行委員会を組織し、事業の具体化を図ることとしました。また周年事業の一環として、海外視察を盛り込むことを承認しました。

2) 海外販路開拓グループ

- ・出展企業の募集活動と合わせて、出展に向けた具体的な準備活動及び現地での販売支援体制の構築に本格的に取り掛かることが報告されました。

5、入退会者及び会員変更の承認・前回理事会以降の活動報告について（略）

